

社会福祉法人 仁泉会
 〒745-1132 周南市大字湯野158番地
 TEL:0834-83-3711
 FAX:0834-83-3438
<http://www.yasuragi-en.jp/>
 Email:jinsenkai@yasuragi-en.jp

- 特別養護老人ホームやすらぎ苑
- やすらぎ苑デイサービスセンター
- やすらぎ苑訪問介護事業所
- やすらぎ苑居宅介護支援センター
- やすらぎ苑介護支援センター

令和4年度決算報告

貸借対照表		(単位:千円)	
資産の部		負債の部	
流動資産	270,878	流動負債	31,526
固定資産	401,841	固定負債	41,977
		負債の部合計	73,503
		純資産の部	
		基本金	163,211
		国庫補助金等特別積立金	45,973
		その他の積立金	0
		次期繰越活動収支差額	390,032
		(うち当期活動収支差額)	(13,155)
		純資産の部合計	599,216
資産の部合計	672,719	負債及び純資産の部合計	672,719

資金収支計算書		(単位:千円)	
事業活動による収支			
収入	408,594	支出	383,515
経常活動資金収支差額	25,079		
施設整備等による収支			
収入	3,170	支出	18,650
施設整備等収支差額	-15,480		
その他活動による収支			
収入	2,759	支出	5,074
財務活動による収支差額	-2,315		
当期資金収支差額	7,284		
前期末資金収支差額	249,531		
当期末資金収支差額	256,815		

事業活動計算書		(単位:千円)	
サービス活動増減の部			
収益	407,772	費用	395,669
サービス活動増減差額	12,103		
サービス活動外増減の部			
収益	821	費用	34
サービス活動外増減差額	787		
経常増減差額	12,890		
特別増減の部			
収益	3,761	費用	3,496
特別増減差額	265		
当期活動増減差額	13,155		
前期繰越活動増減差額	376,877		
当期末繰越活動増減差額	390,032		
その他の積立金取崩額	0		
その他の積立金積立額	0		
当期末繰越活動増減差額	390,032		

新人職員紹介



特養介護職員
皆川 早苗

特養介護職員
中村 賢太郎

特養介護職員
濱田 直美

デイサービスパート職員
國澤 果穂

百寿おめでとうございます!



今から百年前は明治時代。歴史の授業で勉強したことのある、さまざまな大きな出来事や事件の中一生懸命頑張ってきたとおもいます。これからも元気にお過ごしください。

令和4年度苦情受付報告

やすらぎ苑ではご利用者様及びそのご家族等の皆様からの苦情等に適切に対応する体制を整えております。令和4年度では苦情はありませんでしたが、今後もご利用者様及びそのご家族等の皆様のサービスの質の向上のために努めてまいります。

〈苦情相談窓口〉

施設サービス (特養・短期入所) 水津玲菜
 在宅サービス (デイサービス・訪問介護・居宅) 京條みな美

編集後記

年に2回、夏と冬に発行するやすらぎ苑広報誌ですが、今回は1年分をまるっとまとめて特集号としてみました!いかがでしたでしょうか。今年の夏も身体が溶けてしまうような暑さですね。体調を崩さないようにしっかり栄養を取ってしっかり寝て疲れを翌日に持ち越さないようにしたいところですね。それではまた次号で▶

看護師・職員募集



※詳細は、法人ホームページをご覧ください。
<http://www.yasuragi-en.jp/bosyu.html>

和顔愛語 (経営の理念)

人を思う慈しみの心と、やさしい笑顔で、言葉は和やかに

経営方針

1. 人権の尊重と個人の尊厳に配慮した事業を進めます。
2. 安全、安心、信頼を基本に地域全体の福祉に貢献します。
3. 社会的なルールを遵守し、より質の高いサービスを提供します。
4. 経営の持続的発展と社会福祉の将来を担う人材の育成に努めます。

行動基準

1. 感謝と報恩の心でありがとう。
2. 笑顔で一言思いやり。
3. 素直に学ぶ謙虚な心。
4. 報告、連絡、相談で調和の華を。



特別養護老人ホーム やすらぎ苑



デイサービスセンター



特別養護老人ホーム
やすらぎ苑
施設長 藤田 恵子

今年やすらぎ苑は開設44年目に入りました。福祉・介護サービスの中核としてこれからも「和顔愛語」の基本理念の基、職員一同自己啓発に努め更なる質の向上をめざし利用される方々が安心して生活できるような取り組みをまいります。

私は開設当時から一職員として勤務してまいりました。その間、多くの人と関わりを持ち福祉は一人ではできないと感じていました。4月から現職に就任しまだまだ未熟ではありますが、職員と共に努力し、皆様のご支援ご協力を賜り精進していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

今年やすらぎ苑は開設44年目に入りました。福祉・介護サービスの中核としてこれからも「和顔愛語」の基本理念の基、職員一同自己啓発に努め更なる質の向上をめざし利用される方々が安心して生活できるような取り組みをまいります。

私は開設当時から一職員として勤務してまいりました。その間、多くの人と関わりを持ち福祉は一人ではできないと感じていました。4月から現職に就任しまだまだ未熟ではありますが、職員と共に努力し、皆様のご支援ご協力を賜り精進していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

今年は異常な暑さが続いています。私たちも利用者の方々の体調管理に心がけながら職員一同頑張っています。新型コロナウイルスも5類に移行され皆様の生活ももともともどおりつつあります。しかし感染症がなくなったわけではありませんが、これまで利用者さまのご家族、関係各団体の方々、職員のご家族職員のご理解とご協力のおかげと感謝の気持ちでいっぱいです。